

2 次審査表

社

項番	審査項目	審査基準	配点
1	提案内容 【重点項目①】	空き家の利活用の視点も含めた老朽建築物等の効率的な実態調査手法の提案がされているか。	10 点
		実態調査において調査員に依らず一貫した判断をするための提案がされているか。	10 点
		実態調査において調査精度を向上させる手法の提案がされているか。	10 点
		所有者等が老朽建築物等を適正に管理するためのニーズ把握やシーズの掘り起こしを促すための調査結果の集計・分析手法等の提案がされているか。	10 点
		空き家の有効活用の推進に向けた施策や体制構築等の取組についての提案がされているか	10 点
		ゴミ屋敷や居住老朽危険家屋等への対策に向けた施策についての提案がされているか。	10 点
		提案内容を委託期間内に適切かつ正確に処理する提案がされているか。	10 点
2	提案金額	提案金額が妥当かつ安価であるか（下表参照）	5 点
3	財政状況	自己資本比率50%以上 5 点 自己資本比率40%以上 4 点 自己資本比率30%以上 3 点 自己資本比率20%以上 2 点 自己資本比率10%以上 1 点 自己資本比率10%未満 0 点	5 点
4	受注実績 【重点項目②】	東京都内の市区町村又は政令指定都市、又は同規模の地方自治体における「空家等実態調査業務」並びに「空家等対策計画策定支援業務」又は「都市計画関連の行政計画策定支援業務」を受注した実績の有無 実態調査と計画策定支援両方の実績あり 5点 実態調査又は計画策定支援のどちらかの実績あり 3点 なし 0 点	5 点

項番	審査項目	審査基準	配点
5	参加者の営業拠点の所在地	区内に営業拠点である本社又は本店がある。 5点 区内に営業拠点である支店又は営業所がある。 3点 区内に営業拠点が無い。 0点	5 点
6	業務担当者の知識、経験	主たる業務担当の知識、経験は豊富か。	5 点
7	プレゼンテーション	わかりやすさ、熱意や意欲があるか。	5 点
評価点			点

※重要項目順位は、①>②とする。 (満点100点)

※評価点が同点の場合、重要項目順位が高い項目の点数が高い順に決定する。

※審査基準に配点が明記されていないものは、下記の配点目安による。

【配点目安】		契約上限額との差	配点
5 点	大変優れている	20%以上	5点
4 点	優れている	15%以上 20%未満	4点
3 点	普通	10%以上 15%未満	3点
2 点	やや劣る	5%以上 10%未満	2点
1 点	劣る	5%未満	1点
重点項目①は、配点を2倍とする。		金額に妥当性 なし	0点